研究室名

頃安研究室 学会発表

【発表者について】アンダ ラインは本学教員 研究員および技術職員 ○は発表者 ※は大学院生 卒研生または卒業生

発表時期	2022年9月
学会名	日本鋳造工学会第180回全国講演大会
演題名	積層鋳型とアルミニウム合金溶湯の間の熱伝達係数算出方法とその課題
発表者	〇中村侑未,沖村泰彦,永田益大,宮下朋之,吉田誠,高木健輔,寺山朗 <u>,頃安貞利</u> ,志賀秀俊,神戸洋史,前田安郭,ムハマドハイリファイズ,岡根利 光
内容	円筒形フラン砂型とアルミニウム合金JIS AC4CHの温度履歴を用いて、異なる接触条件下での、溶融合金と鋳型の間の熱伝達係数(HTC)を求めた、その結果、鋳型の底面方向と側面方向でHTCに差があることが確認された、さらに、液体温度から共晶凝固完了までの凝固過程でHTCが変化することがわかった、このことから、凝固層と鋳型の接触圧にHTCが依存することが明らかになった。